交通死亡事故ゼロ
無火災

交通事故ゼロ1000日達成〃

一〇〇〇日記念入賞作文

月潟小学校六年　高橋利枝

交通事故は、この世で日常さはんじのような世の中になってきました。

どうして交通事故が、おきるのだろうか。これは、自分自身のちょっとしたミスで大きな事故になります。しかしちゃんと一時停止をしたり、制限速度をまもったりまだまだたくさんの決まりがありますがその中の一つでも、まもらないことがあると大きな交通事故につながるかもしれません。だからドライバーは、つねに正確な運転が身につくようにしてほしいと思います。しかし、交通事故はドライバーだけではありません。私達子供の不注意で、事故につながることも多いのです。

だから、小さい子供は外へあそびにでるときは、つねに親が子供に目をつけていなければならないし、私達ぐらいは親に注意されなくても、自分で気をつけていなければなりません。

月潟村では、こういった死亡事故もなく千日を達成しました。私達が一年生の時二千日を達成したことがあります。

千日達成したからといって気をゆるめないで二千日も三千日も達成してほしいと思います。

私達は、一年生の時と六年生の時に、こんなにすばらしい記念すべき日がありとてもめずらしいことだと思います。

最初と最後これは、かみ様からのおくりものかもしれませんね。

肝心なのは後の確認です

月潟中学校三年　佐藤康子

冬の時に私は、ストーブをうっかり消すのを忘れてしまったことがありました。

その消し忘れたのをお母さんに見つけられてしまったので信用をなくしてしまって、今年の冬はストーブを消したかどうかくどくど言われてしまいました。それにときどきアイロンをかけたりすると、またくどくど同じことを二、三回くり返すのです。すごくうるさい感じがするけれど、よく考えてみるとそういうふうに言いたくなるのは、なんとなくわかります。

もし、自分の家が火事になってしまったら大変だと思います。私の部屋の物がみんな無くなってしまったら、すごくいやですから。

それを考えるようになったのは、今年の冬ごろからだったので、今年の冬は少し気をつかっていました。石油を入れた時、ふたがちゃんとしまっているかとか、ストーブのまわりに物を置かないようにするとか。この点では自分で良かったなぁと思います。

でもこういうことは一年中気をつけなければと思って、夜お湯を沸かす時、ちゃんと火を止めたかどうか確かめています。天ぷらを揚げていて火事になったというのが火事の原因の何位かに入ってたりすると、本当に不注意な人だと思ってしまいます。その他にタバコの不始末は、私が一番腹が立つ火事の原因です。

自分がすって楽しんでおいて後始末はやらずポイッはないと思います。人にも迷惑がかかるし。だからもっと、これからは注意深くなれば火事なんてなくなると思います。

千日も無火災だったことは月潟村のみなさんがこういうことに、いつも注意していたからだと思います。これからは無火災二千日を目指していかなければなりません。

十一万五千円を王滝村へ

月潟村職員組合では先に発生した長野県西部地震での被災者を救おうと、街頭募金を計画し去る九月二十七日、月潟駅前では通勤者に、又、買い物客でにぎわう朝市で一般村民に協力を呼びかけました。

村職員組合では今までも何度か街頭募金を行なってきましたが、今回は、商工会、郵便局、農協、土地改良区、西蒲東部農業共済組合、小・中学校に勤務している皆さんからも協力をいただきました。又役場の全職員にも呼びかけ、総額では十一万五千円に達し、早速被災地の王滝村へお送りいたしました。

皆さんの御協力に感謝するとともに厚くお礼申し上げます。

月潟村職員組合

一位に友坂氏

さる9月25日、月潟村農業振興協議会主催による二十世紀梨果実品評会が開催されました。＝写真＝

各部落より出品された41点につき、サビ果、果形、石ナシ、病害虫、果色、糖度、一果重の七項目について、普及所、村、農協、共済、で審査を行ないました。

結果は次のとおりでした。

○個人の部

一　位　友坂　信儀
二　位　大関　了
二　位　小林　一夫
三　位　原　同
三　位　登石　純一
三　位　田中　善弥

○団体の部

一　位　上曲通支部

○糖度賞

12・7度　間島　昭一

出品された41点の平均糖度は10・87度と高く、その反面石ナシ等の障害が目についたようです。

千日めざして

月潟小学校五年　田村由香子

今、月潟村は、死亡事故〇、千日達成をめざして、交通安全協会の人たちが朝、晩といわずいっしょうけんめいに、自動車にのってピーアールをしていられます。ほんとうにごくろうさまだと思います。

わたくしたち子供も大人もそれにみならい事故のないようにがんばらなければなりません。

新聞やテレビを見ると、毎日毎日、交通事故ばかりです。

新潟県では、今年は、七十四人も死んでいます。去年よりも七月十日までは、十二人すくないそうですが、ひじょうに事故ばかりでたいへんです。

今年は、子供や学生が多く事故にあって死んでいます。

こまったことです。月潟もこのようなことを見たり、聞いたりしたら、わたしたち、一人一人が気をつけなければならないことです。朝、学校に行くとき、ちょうど、出きんの時間で、おもてどうりもうらどうりも自動車がもうスピードで、つとめに行く車といっしょになります。わたしたちは、右側をきちんとならんで、学校へ行くのといっしょの時間帯ですのでこわいときが時々あります。つとめに行く人は、ほんの少しの時間、早く出て、安全運転をしてもらえれば、事故にならないのだと思います。

運転車一人一人がそのようなことを気にかけてもらいたいものです。又子供も自動車やバイクに気をつけながら学校の登下校には、十分気をつけて行きたいと思います。

これから、夏休みに入りますと、旅行や親せきの家に行くことが多くなります。そのときに、今までいってきたことをまもって、交通事故にあわない、おこさない、ようにしたいと思います。

小学校や中学校では、そのようなことのないようにと思いながら絵や作文を一生けんめいに書いています。ほんとうに事故にあったテレビや新聞を見てゾッとすることが出ております。私の家では、毎日事故を見て気をつけなさいとくどくいわれます。

交通安全について

月潟小学校六年　荻原八重子

私は、一回道路へとびだして、車にぶつかりそうになったときがあります。それは、左右をよく見なかったからです。そのとき、ちょっといそいでいたので、とびだしてしまいました。こんどからは、左右をよくみて、わたろうと思います。

それから、もう一回車にのっていて、事故にあったことがあります。そのとき、お母さんが運転していました。私が一年生のときでした。十字路をまがろうとしたら、ちょっと大きめの、ダンプにぶつかり車の前がちょっとへっこんでしまいました。おばあちゃんがまえにのっていて、私とおじいちゃんとしんせきのおばあさんとで、後にのっていました。ぶつかったときに、おばあちゃんが頭をぶつけてケガをしました。私も、はなをすりむいてしまいました。

今になって考えると、もっとケガが、大きかったらどうしょうかと思っています。

それから、よくテレビで、いんしゅ運転で、電柱にぶつかったり、自転車にのっていて、一時停止をしなかったために、自動車にぶつかって、大きなケガをしたり死亡したりしてニュースによくでてきます。一しゅんのうちに、ケガしたりするので交通事故はすごくこわいと思います。

でも月潟村では、死亡事故〇千日達成というものをやっているので、すこしは、交通事故は、へると思います。

死亡事故〇千日を、ぜったい達成したいと思います。